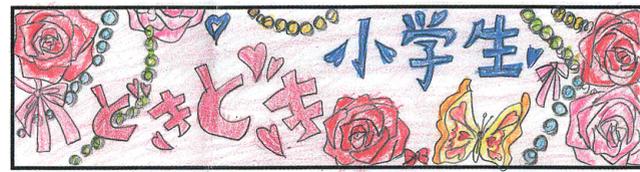


NIE特集

Newspaper In Education



旭丘小

学校名 仙台市立旭丘小学校 校長 佐藤 悦雄
所在地 仙台市青葉区旭ヶ丘3の27の1 児童 365人
電話 022(233)5060

科学館へ行こう!



370点展示職員支える

はじめから旭ヶ丘科学館があったわけはありませんでした。昔は、各学校に理科室がなく、理科の学習ができる「サイエンスルーム」の名前で、錦町公園の中の建物にできょうです(一九五三年)。



科学館の展示物は、ほかにもボランティアの方々の協力によってそろそろいるのです。これによっては大変なことになってしまいましたが、科学館では、楽しく、でも、大切に遊ぶ学びたいと思えました。

体験通し楽しく学習

知り隊

私たちの住む旭ヶ丘には、修学旅行や校外学習の見学地として人気がある仙台市科学館があります。放課後、私たちは遊びに行くこともありますが、私たちが知らないことばかりあるのかもしれないと、今回、

館長の大事秀夫さんにおうかがいしました。取材を通して、旭ヶ丘に科学館がある理由や、さまざまな苦労をされていることを知ることができました。それをお知らせしたいと思います。

して、旭ヶ丘にできた。丸いのは、地下駅に近いこと理由の一つです。では、次に展示物についてです。科学館にある展示物はいくつあると思いますか? 入り口にあるソウの標本を合わせて、三千七百もあるそうです。購入了した物もありますが、寄贈されたものも多あります。

科学館の展示物は、ほかにもボランティアの方々の協力によってそろそろいるのです。これによっては大変なことになってしまいましたが、科学館では、楽しく、でも、大切に遊ぶ学びたいと思えました。

■ 優しく接して笑顔に ■

私は、小さな子どもたちに喜んでもらうことを考え、総合の時間に保育園や幼稚園に行きました。保育士さんは、いつも子どもたちのことを考えて、楽しく遊びや体験を作っているのを教えてくれました。その後、私は友達と幼稚園に行き、自分たちで考えた遊びを子どもたちといっしょにしたり、ぬり絵をプレゼントしたりしました。とても喜んでくれたのでうれしかったです。

■ 継続したいごみ拾い ■

ぼくは、地球環境はごみを拾ってあげば、温暖化が少しおさまると思っています。そこで、総合の時間に地域のごみ拾いに取り組みました。でも、ごみはどんなに拾っても、道路に落ちていたり、公園に捨てられたりしていました。何度もごみを拾っているのに、ごみが減らないことがとてもいやになりました。ぼくが思っているよりもごみ拾いを続けることは、とてもきびしいことでした。それでも、地球の環境を思うと、ごみ拾いはやらなければならないと思いました。ごみをすくって捨てる大人になりにくいですが、ぼくは、この活動を通して、これからもごみ拾いを続けていこうと思います。(6年 石川康平)

言い隊

ちぎはつ(つ)の(い)大きい(かん)らん車がある(こ)い(ご)な
2年・有住美彦

いろいろな雨
3年・戸枝明日美

すきなもの いっぱい
1年・羽田野友貴

わたしは絵の具のマジシャン
4年・滝田楓

お菓子のアパートの住人たち
6年・清水麻以

秋の風
5年・佐々木翔平

うきうきキャンパス



教え隊

1月から新しい校舎

屋上では太陽光発電

私たちの学校は、1月から新しい校舎になりました。とてもきれいで、屋上には太陽光発電のパネルがあり、CO₂を吸収する植物が植えてあります。

私は、新しい体育館が好きです。思いきりバスケットやバレーボールができるようになりました。

文・佐々木ひかる (6年)

編集後記

私たちが今まで何度も遊びに行っていた科学館には、たくさんのおみやげがあることを知りました。取材することになり、初めて科学館の館長室へ修理されていることが分かりました。少し緊張しましたが、館長の大事秀夫さんの話をうかがって、ふだんは何も気にせずに行っていた科学館の仕組みが分かる良い機会になりました。

〈編集委員〉金真希歩、佐々木ひかる、佐藤明子、瀬戸みずほ、吉川叶恵(6年)

〈題字デザイン〉清水結以(6年)

〈指導教諭〉高橋和歌子、早坂純一

毎月第2・4火曜日発行

これまでの掲載校の紙面を河北新報のホームページ(KOLNET)で見ることができます。